

2024年3月期 決算説明会資料

株式会社 **メルコホールディングス**

2024年 5月

1. 2024年3月期 決算概要	P.2
2. 重点取組み報告	
IT関連事業	P.12
食品事業	P.29
3. 2025年3月期 業績予想	P.38
4. 参考資料	P.42

1. 2024年3月期 決算概要

2024年3月期 通期連結業績サマリー

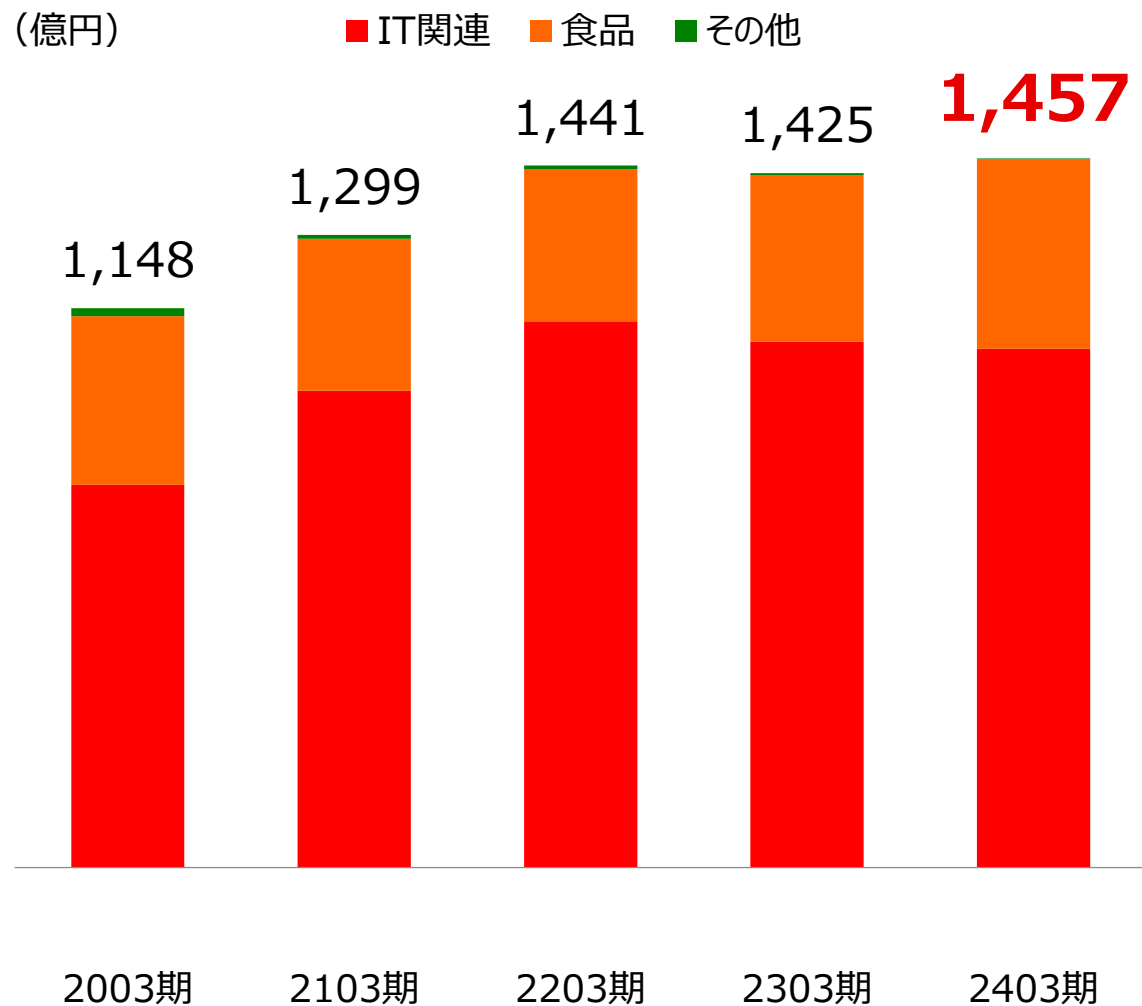
単位：億円	2303期 実績	2403期 実績	前期比 増減率	2403期 通期 (2024年3月19日公表※)	
				業績予想	達成率
売上高	1,425	1,457	2.2%	1,450	100.5%
営業利益	45	25	△42.5%	19	136.7%
経常利益	47	25	△45.4%	17	151.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	30	30	△1.5%	23	131.0%

※2024年3月期 通期業績予想の詳細については、2024年3月19日公表の「持分法適用関連会社の異動（株式譲渡）及び特別利益の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

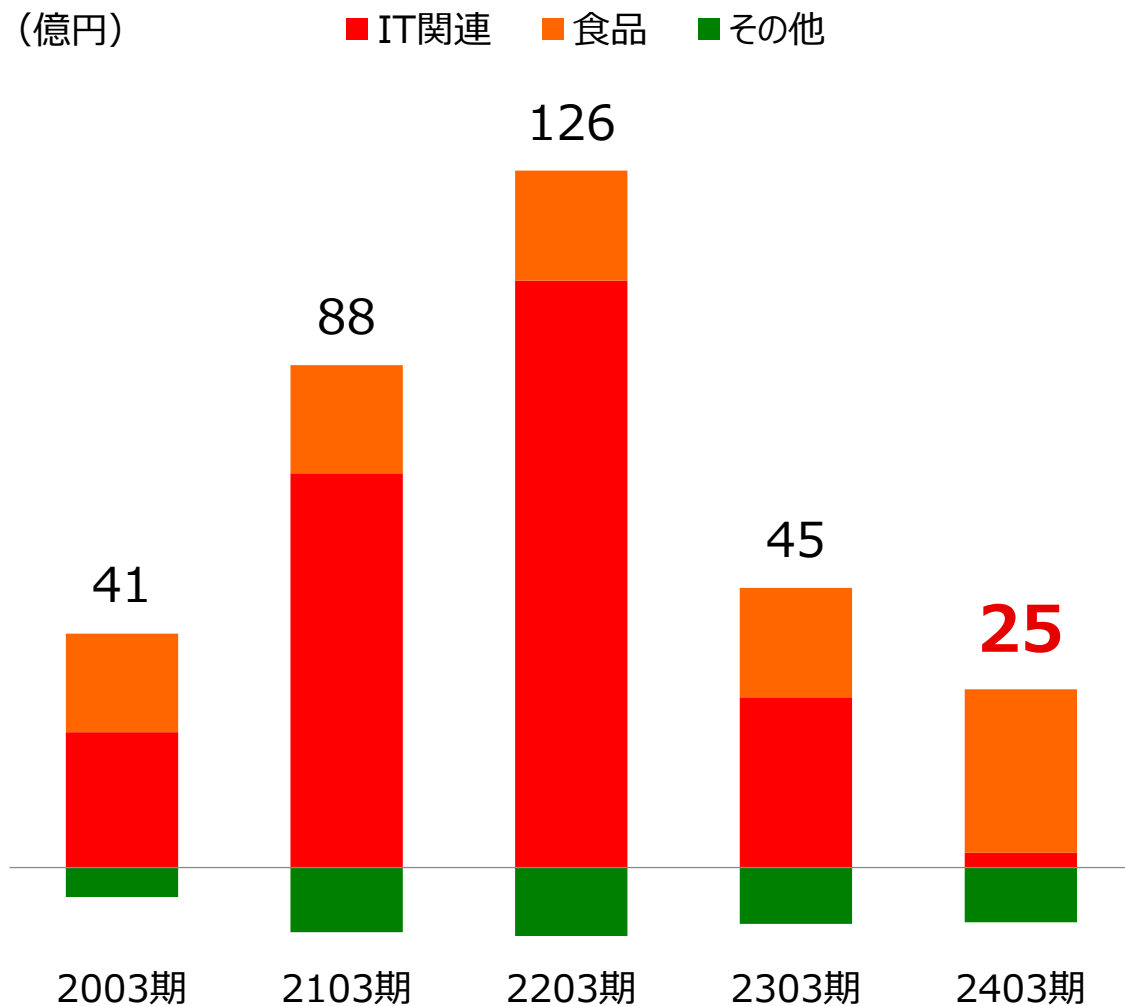
※億円未満は切り捨てて表示しております。

連結売上高・連結営業利益の推移

連結売上高



連結営業利益



※億円未満は切り捨てて表示しております。

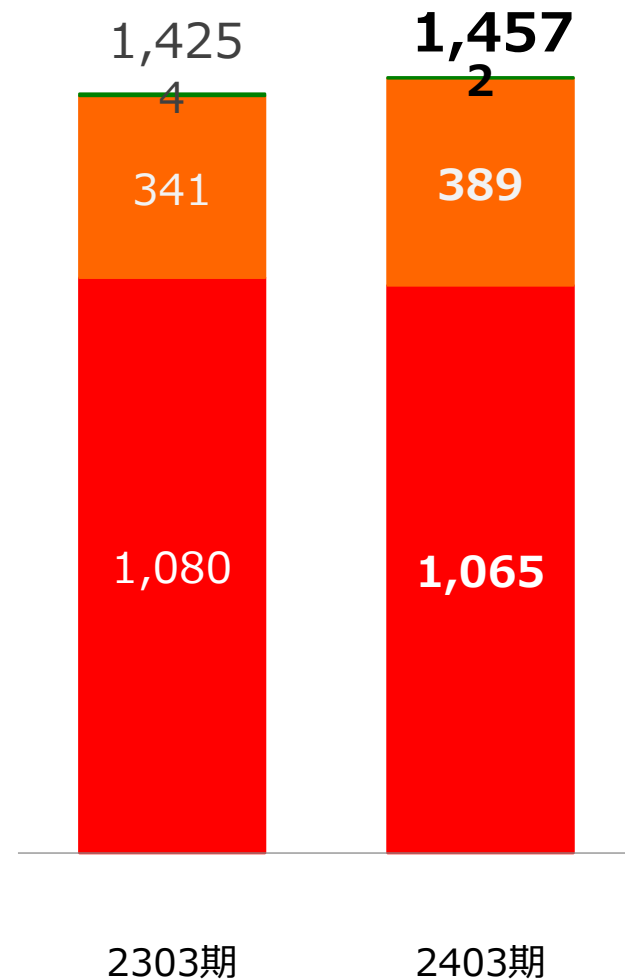
※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。

※2022年3月期以前は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを記載しております。

事業セグメント別 連結売上高・連結営業利益

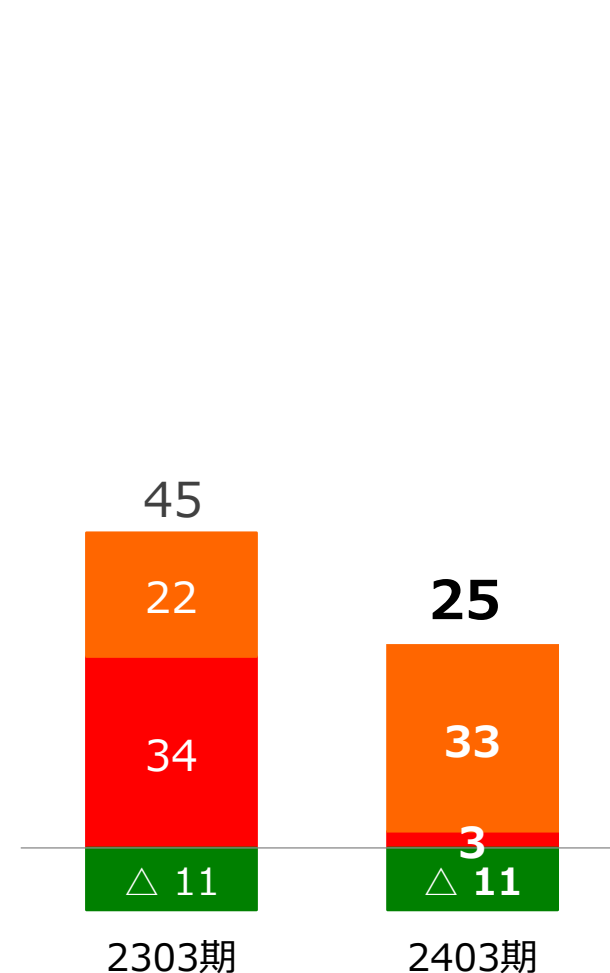
連結売上高

(億円) ■ IT関連 ■ 食品 ■ その他



連結営業利益

(億円) ■ IT関連 ■ 食品 ■ その他



IT関連事業

売上高構成比：73.1%

- 売上高
商品の安定供給に努め、シェアは維持・拡大したものの、国内市場の需要縮小により、前年同期比1.3%の減収
- 営業利益
円安を主要因とする原価高騰に対してバッファロー商品価格を据え置いたことにより、前年同期比88.7%の減益

食品事業

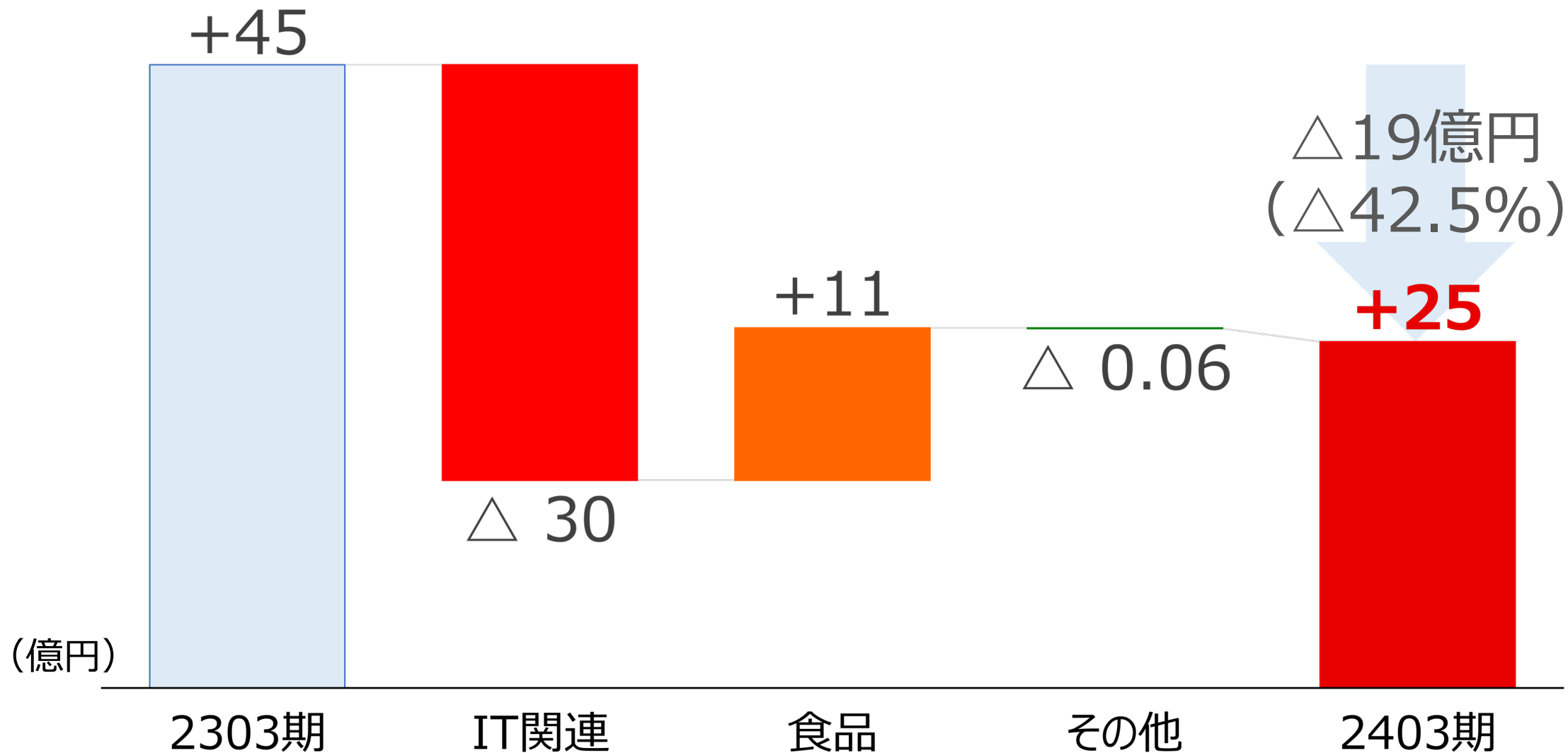
売上高構成比：26.7%

- 売上高
家庭用・業務用とも積極的に付加価値商品の拡大に取り組んだこと等により、前年同期比14.2%の増収
- 営業利益
原材料等の上昇に加え、人件費が増加する中、引続き、原価の低減等に取り組むとともに商品価格改定の定着に努めた結果、前年同期比51.4%の増益

※億円未満は切り捨てて表示しております。

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。

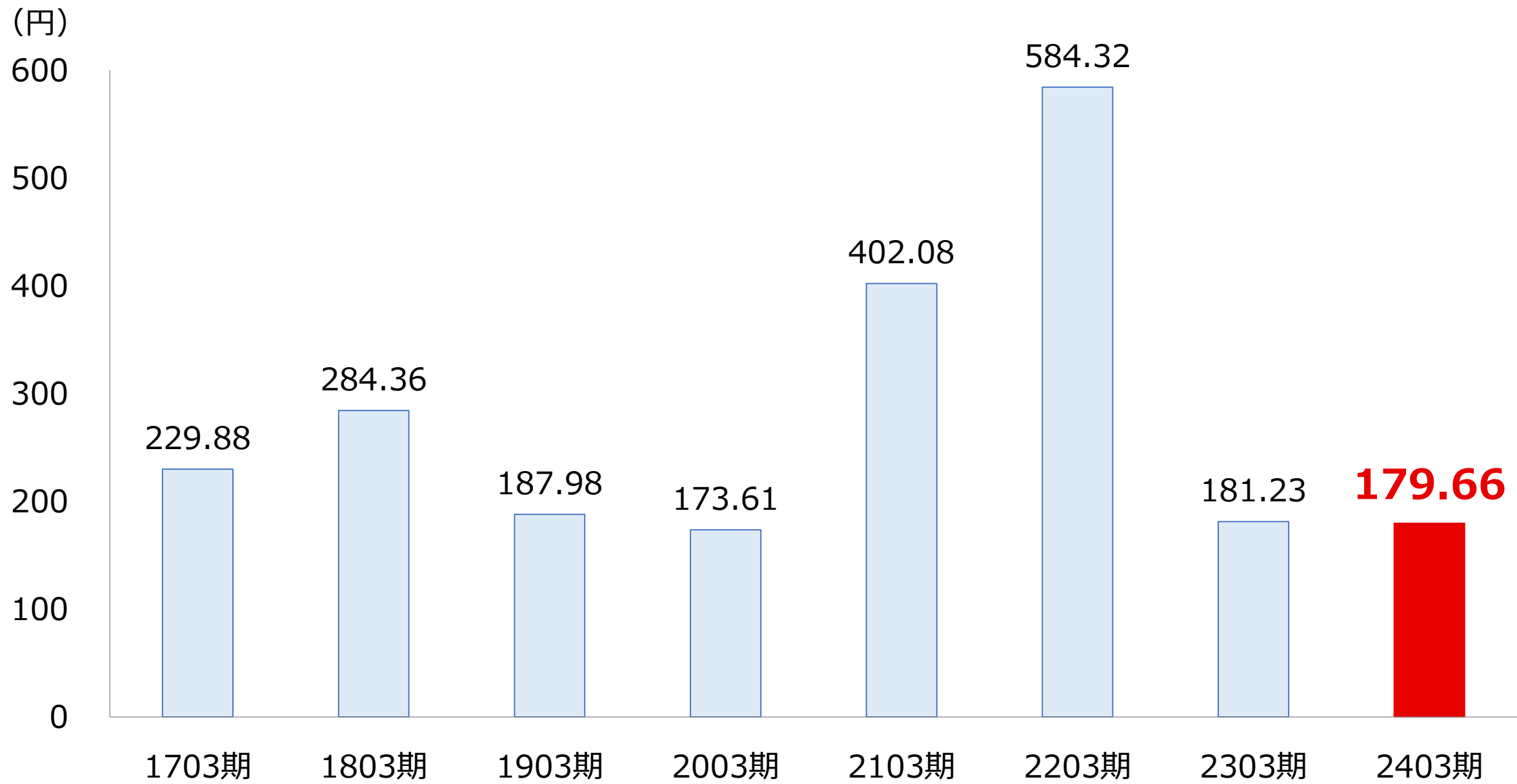
連結営業利益分析



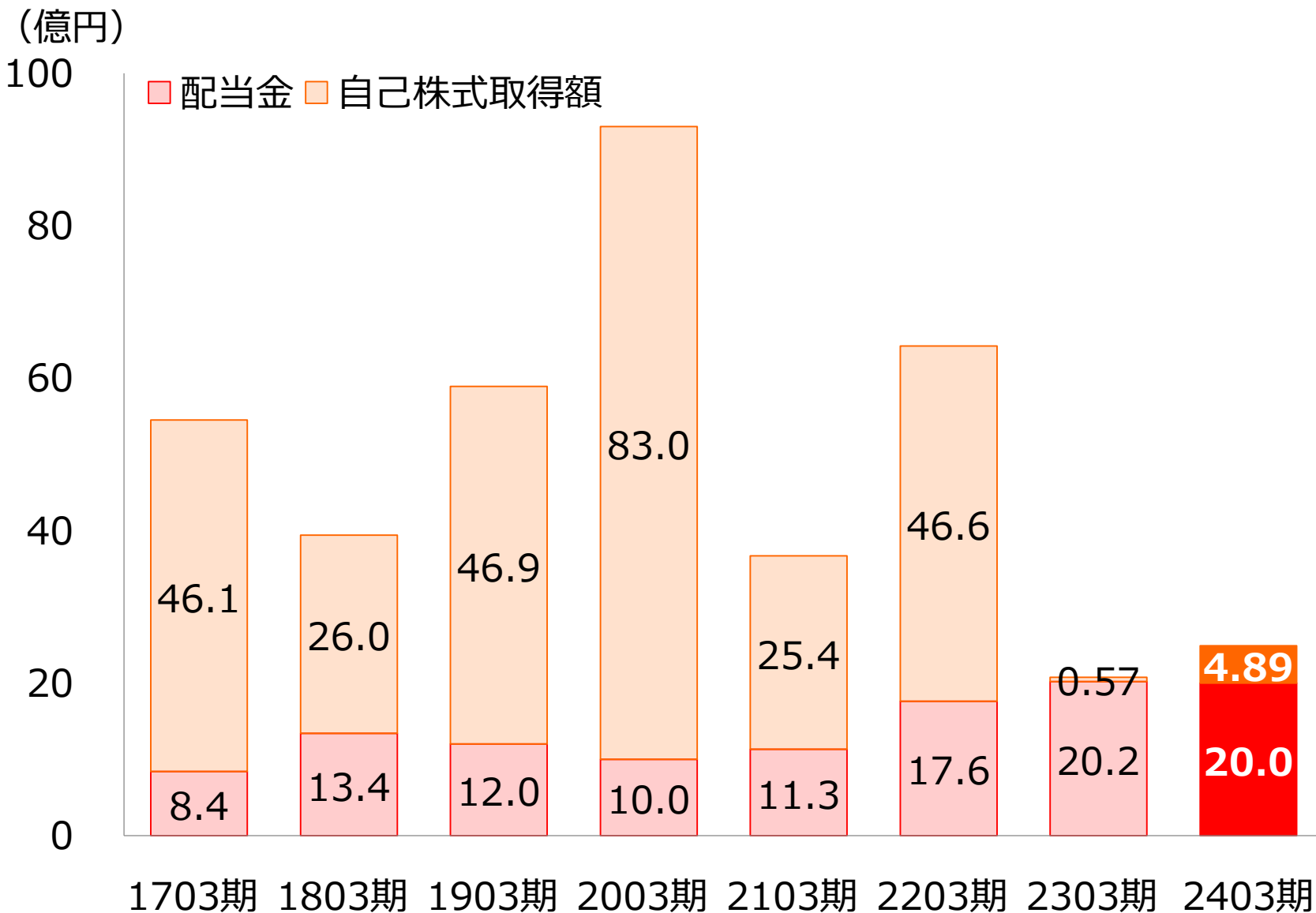
※億円未満は切り捨てて表示しております。

※「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当社の全社管理機能を含んでおります。

一株当たり当期純利益



株主還元推移



配当金

- 2024年3月期 年間配当
1株当たり120円
(中間配当60円、**期末配当60円**)

自己株式取得

- 2023年2月13日取締役会決議
対象株式 : 当社普通株式
取得株式数 : 168,900株 (実績)
取得価額 : 5.4億円 (実績)
取得期間 : 2023年2月14日
~2024年2月13日
- 2024年5月13日取締役会決議
対象株式 : 当社普通株式
取得株式数 : 200万株 (予定)
取得価額 : 80億円 (予定)
取得期間 : 2024年5月14日
~2025年5月13日

※億円未満は切り捨てて表示しております。

連結決算 B/S

単位：百万円	2303期末	2403期末	差異
流動資産	66,020	75,627	9,607
現金及び預金	20,506	29,958	9,451
受取手形、売掛金及び契約資産	16,693	20,531	3,837
棚卸資産	22,421	21,680	-741
その他の流動資産	6,398	3,457	-2,941
有形・無形固定資産	14,631	14,785	154
投資その他の資産合計	12,757	5,523	-7,234
資産合計	93,410	95,936	2,526
流動負債	27,941	29,068	1,126
支払手形及び買掛金等	15,330	15,476	146
未払法人税等	303	748	445
その他の流動負債	12,307	12,842	535
固定負債	3,005	2,945	-59
負債合計	30,946	32,014	1,067
純資産合計	62,463	63,922	1,458
負債純資産合計	93,410	95,936	2,526

設備投資・減価償却費・研究開発費

単位：百万円	2303期 実績	2403期 実績	前期比 増減率
設備投資	4,011	3,201	△ 809
有形	2,148	1,740	△ 408
無形	1,862	1,460	△ 401
減価償却費	2,254	3,071	817
有形	1,827	1,880	52
無形	427	1,191	764
研究開発費	3,439	3,158	△ 280

2. 重点取組み報告

IT関連事業



すべてのお客様に感謝を込めて

販売台数
No.1

BCN AWARD 2024 14部門受賞

無線LAN部門は22年連続
販売台数シェア1位！

「BCN AWARD 2024」にて14部門を受賞

株式会社BCNによる、全国の手家電量販店の実売データ集計に基づき、パソコン関連商品の年間（1月1日～12月31日）販売台数第1位のメーカーに対して表彰されるものです。



無線LAN部門
22年連続22回目
バッファロー



SSD外付部門
4年連続4回目
バッファロー



HDD外付部門
16年連続21回目
バッファロー



NAS部門
11年連続11回目
バッファロー



USBメモリ部門
4年連続11回目
バッファロー



記録型DVDドライブ
4年連続13回目
バッファロー



LANカード部門
25年連続25回目
バッファロー



HUB部門
23年連続24回目
バッファロー



ルータ部門
21年連続22回目
バッファロー



カードリーダ部門
2年連続9回目
バッファロー



メモリ部門
13年連続13回目
CFD販売



拡張インターフェイス部門
15年連続15回目
CFD販売



PC電源部門
13年連続13回目
CFD販売

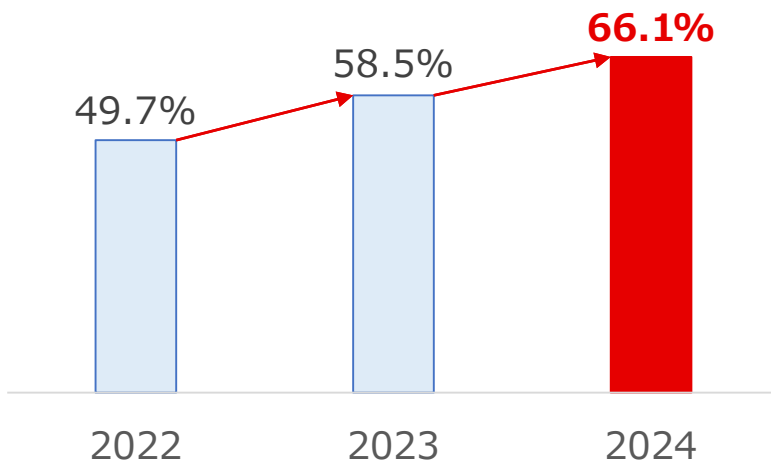


ドライブケース部門
14年連続16回目
CFD販売

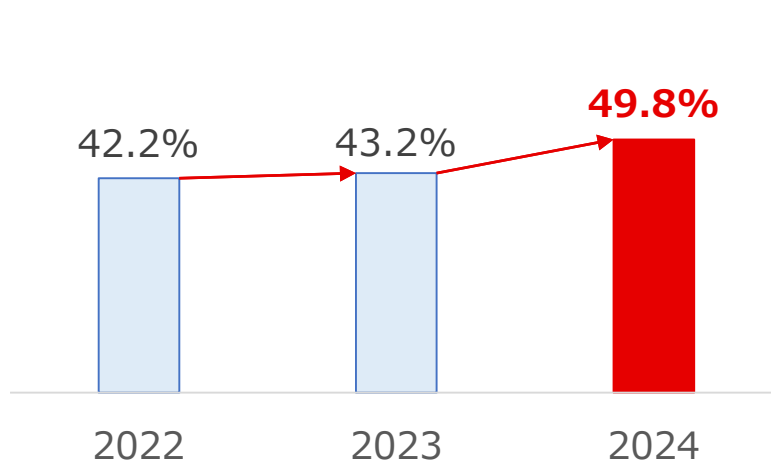
主なBCN AWARD受賞部門におけるシェアの拡大

集計期間 BCN AWARD2022（以下、2022）：2021年1月～2021年12月、
BCN AWARD2023（以下、2023）：2022年1月～2022年12月
BCN AWARD2024（以下、2024）：2023年1月～2023年12月

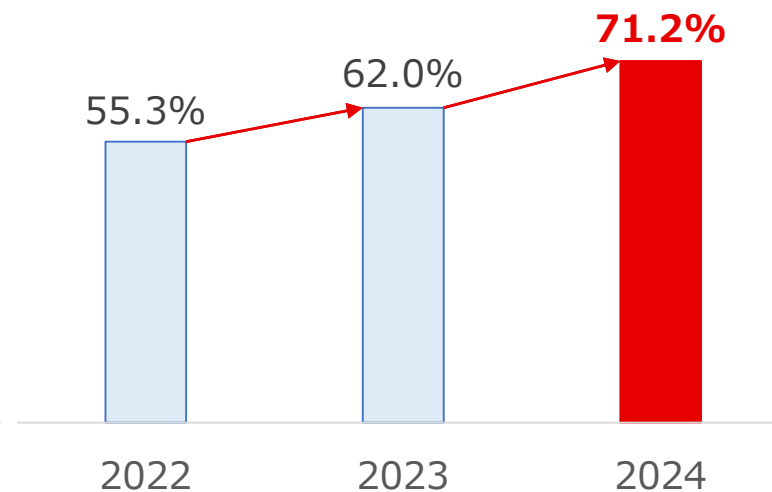
外付けハードディスクドライブ部門



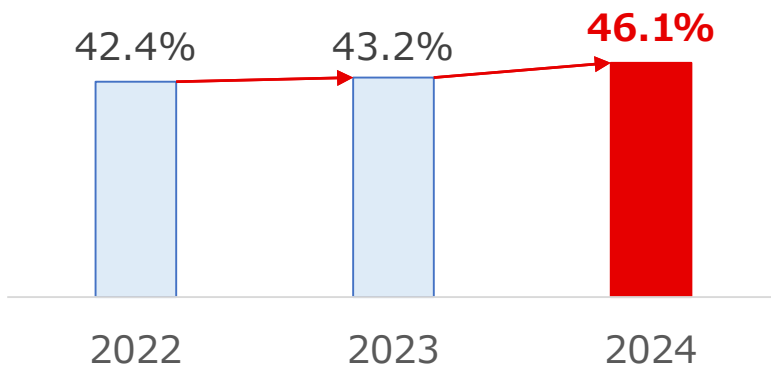
SSD外付部門



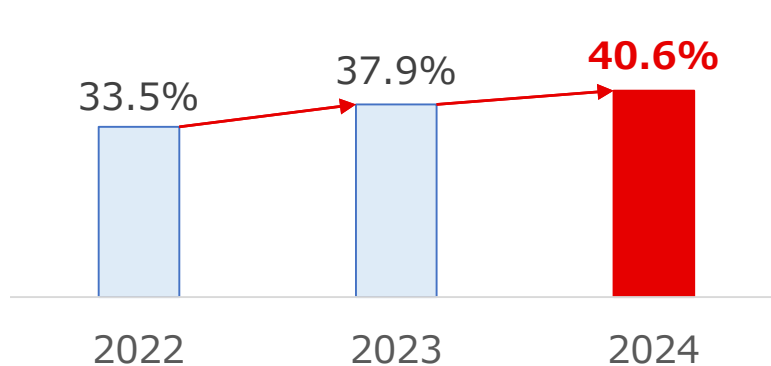
NAS部門



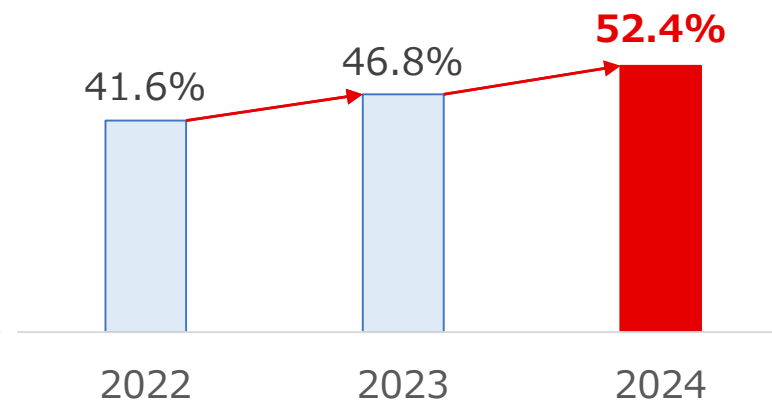
無線LAN部門



USBメモリ部門



記録型DVDドライブ部門



国内メーカー初※2「Wi-Fi CERTIFIED 7™」を取得

Wi-Fi 7対応のトライバンドWi-Fiルーター

2024年2月発売

フラッグシップモデル WXR18000BE10P

- 6GHz帯は最大11,529Mbps（理論値）の高速通信が可能
- 各帯域のパフォーマンスを最大化する「トリプルバンドダイポールアンテナ」を搭載

BUFFALO™

Wi-Fi 7 CERTIFIED

認証取得済み
Wi-Fi CERTIFIED 7™とWi-Fi CERTIFIED 7™
Edu Wi-Fi Allianceの登録済みです。

MLO有効時
無線LAN実効スループット
約14,423 Mbps
※無線LAN実効スループットは環境により変動します。

新時代の快適さをもたらす
複数バンド同時利用通信

Wi-Fi 7 18000

新バンド
6GHz
対応

トリプルバンド
ダイポールアンテナ
パフォーマンスを
最大化する
独自設計

21年連続
No.1
AirStation 2024
無線LAN実効スループット
6,000万台実績
※2024年10月時点

Wi-Fiルーター(無線LAN親機)
WXR18000BE10P

MLO Multi-Link Operation 複数の周波数帯を同時接続して高速化

6GHz 320MHz 4アンテナ	11529 ^{※1} Mbps 11be / ax
+	
5GHz 160MHz 4アンテナ	5764 ^{※1} Mbps 11be / ax / ac / n / a
+	
2.4GHz 40MHz 2アンテナ	688 ^{※1} Mbps 11be / ax / n / g / b

10G LAN端子

10G INTERNET端子

家族のネットワークを守る

まとめて設定を移せる
「スマート引継ぎ」対応
旧ルーター 新ルーター

ネットが
速くなる！
IPv6
IPv6サービス対応

購入後も
安心サポート
86886.jp
サポートセンター

6G 24G
5G 24G
10
ストリーム
Wi-Fi 7

160^{※2}
MHz
5GHz ワイドバンド

320^{※2}
MHz
6GHz ワイドバンド

4096^{※2}
QAM
変調方式

MLO
Multi-Link
Operation

メッシュネットワーク
対応

AirStation™

種類 戸建 マンション 商業 人数
利用環境 3階建 4LDK 63台 2人

Windows / Mac / iOS / Android Windows 11 対応

※1: 表示のデータは理論上の最大値であり、実際の転送速度を示すものではありません。各規格の理論値は参照ください。 ※2: 周波数も対応している必要があります。 ※画像はイメージです。

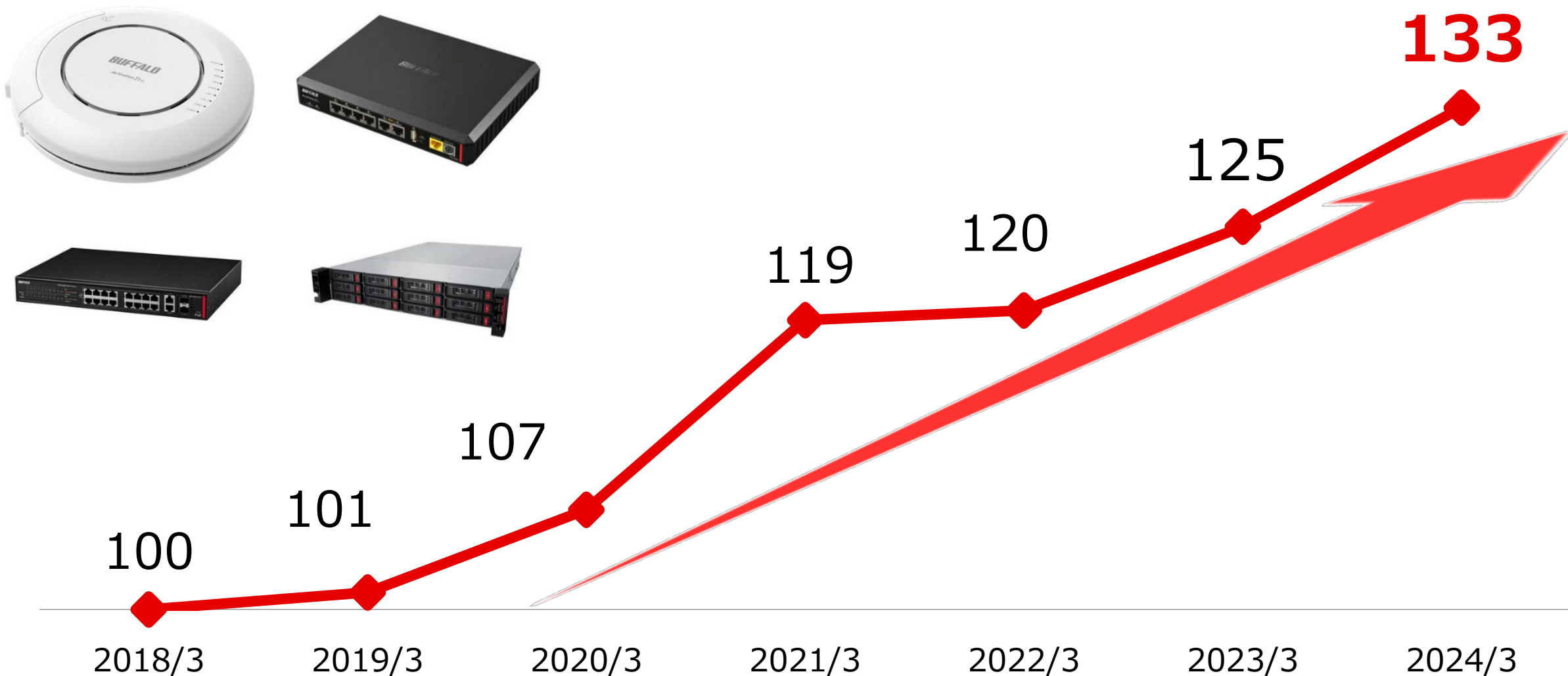
※1 Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

※2 日本で創業した企業が製造及び販売している家庭用Wi-Fiルーターとして、2024年1月9日時点、Wi-Fi Alliance® Product Finderの確認に基づく。バッファロー調べ。

※表示の転送速度は理論上の最大値であり、実際の転送速度を示すものではありません。
※端末も対応している必要があります。

バッファローにおける法人向け流通及び販売店経由の売上高指数

(2018年3月期 = 100として指数化)



バッファロー 法人向けネットワーク商品 3つのポイントで長期の「安定稼働」を実現

法人向け商品は「長期の保証（最長5年）と保守（最長7年）」を提供

1.

販売前

● 「安定稼働」を実現する
商品の部品選定・評価基準

- 長期の保証・保守を提供できる「安定稼働」にこだわったモノづくり
- 部品選定から品質評価まで「安定稼働」を実現する基準を設定

2.

稼働中

● 「安定稼働」を支える
管理・運用負荷の軽減

- 動作状況を把握できるリモート管理サービス



キキNavi

無料



キキNavi クラウドゼロタッチ

無料

3.

稼働後

● 稼働後も安心のサポート

- 万が一に備えたデータ復旧サービス
- 機密情報の漏えいを防ぐデータ消去サービス
- 動作開始後も安心の保守パック

自社開発を中心とした「**引き算の開発**」により不要なコストを抑えてお客様の「**導入負荷を軽減**」

- お客様が求めるサービス品質は維持しつつ、必要以上のコストが掛からないよう、機能の取捨選択を実施。
- 自社エンジニアが直接お客様の声を聴き、必要十分なソリューションに焦点を当てた「引き算の開発」を実践。

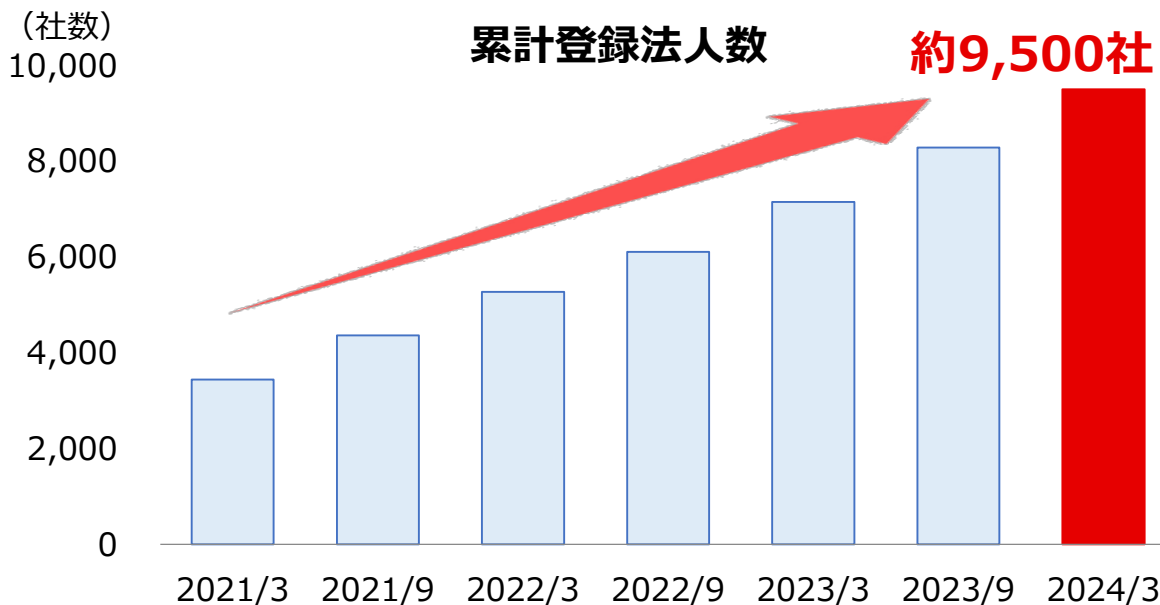
リモート管理サービス 「キキNavi」

機器の保守・管理を簡単にする無料サービス



NAS、無線アクセスポイント、スマートスイッチに対応

- 稼働状況の把握
- 遠隔簡易操作
- 稼働状況の共有
- 設定情報の保存
- クラウドゼロタッチ

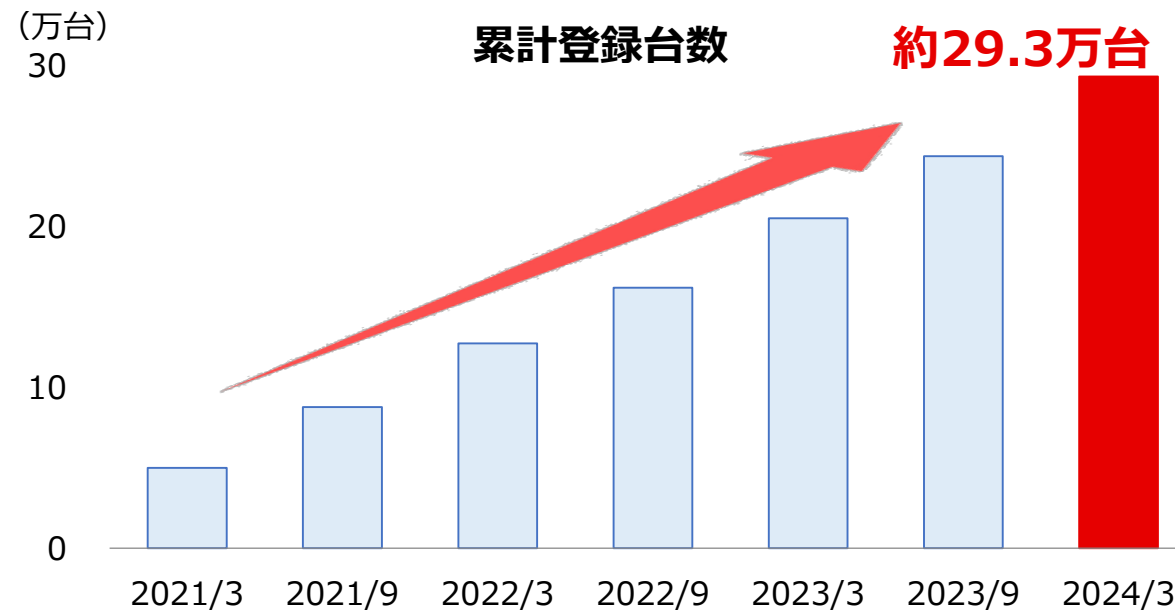


管理支援ツール 「法人ポータル」

機器の納入後の運用サポートを行う無料サービス

サマリー情報・顧客別情報を集約して一元管理

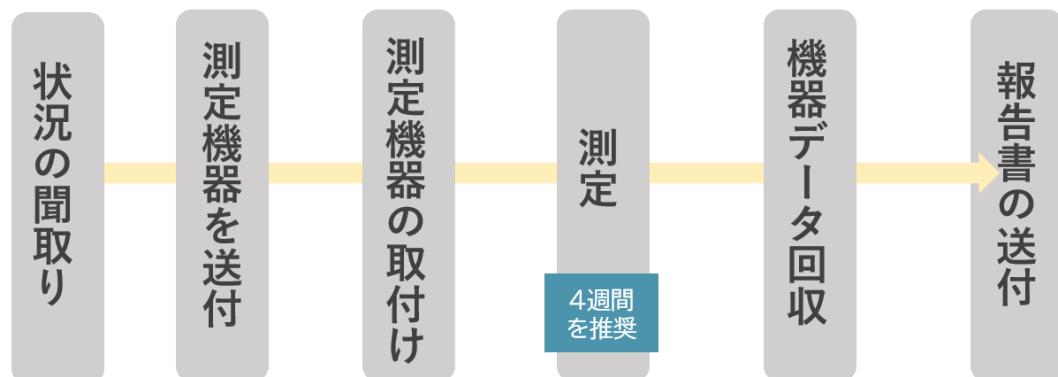
- 保守契約の管理
- 納入管理
- キキNaviと連携



ネットワークを分析・診断 ネットワークアセスメントサービス

2024年1月提供開始

- バッファロー・IT・ソリューションズが提供
- 最適な通信ネットワーク環境の実現を目的としたネットワークを分析・診断するサービス
- 無線通信の不安定さや遅延、接続の中断といった課題の原因を調査
- ネットワークアセスメントの流れ



企業DXを支援

オンラインセミナー19本を期間限定一挙公開

2024年2月～3月公開

- バッファローが提供する企業DXに役立つ様々なネットワークソリューションを紹介するオンラインセミナー
- Wi-Fiやネットワーク、企業の重要なデータを守るためのBCP対策やランサムウェア対策をテーマ
- バッファローのソリューションや導入事例などを紹介する多種多様なセミナーをお届け



VPNルーター「VR-Uシリーズ」用UTM機能拡張ライセンスパック

2024年2月発売

- 対応ルーターでUTM（統合脅威管理）機能を拡張・延長するライセンスパック
- UTM機能で企業のネットワークセキュリティを強化
- NICTのデータベースを採用した「DiXiM Security Business」で国内でより安心してお使いいただけるUTM機能



対応商品

VPNルーター 10Giga 有線モデル

VR-U500X

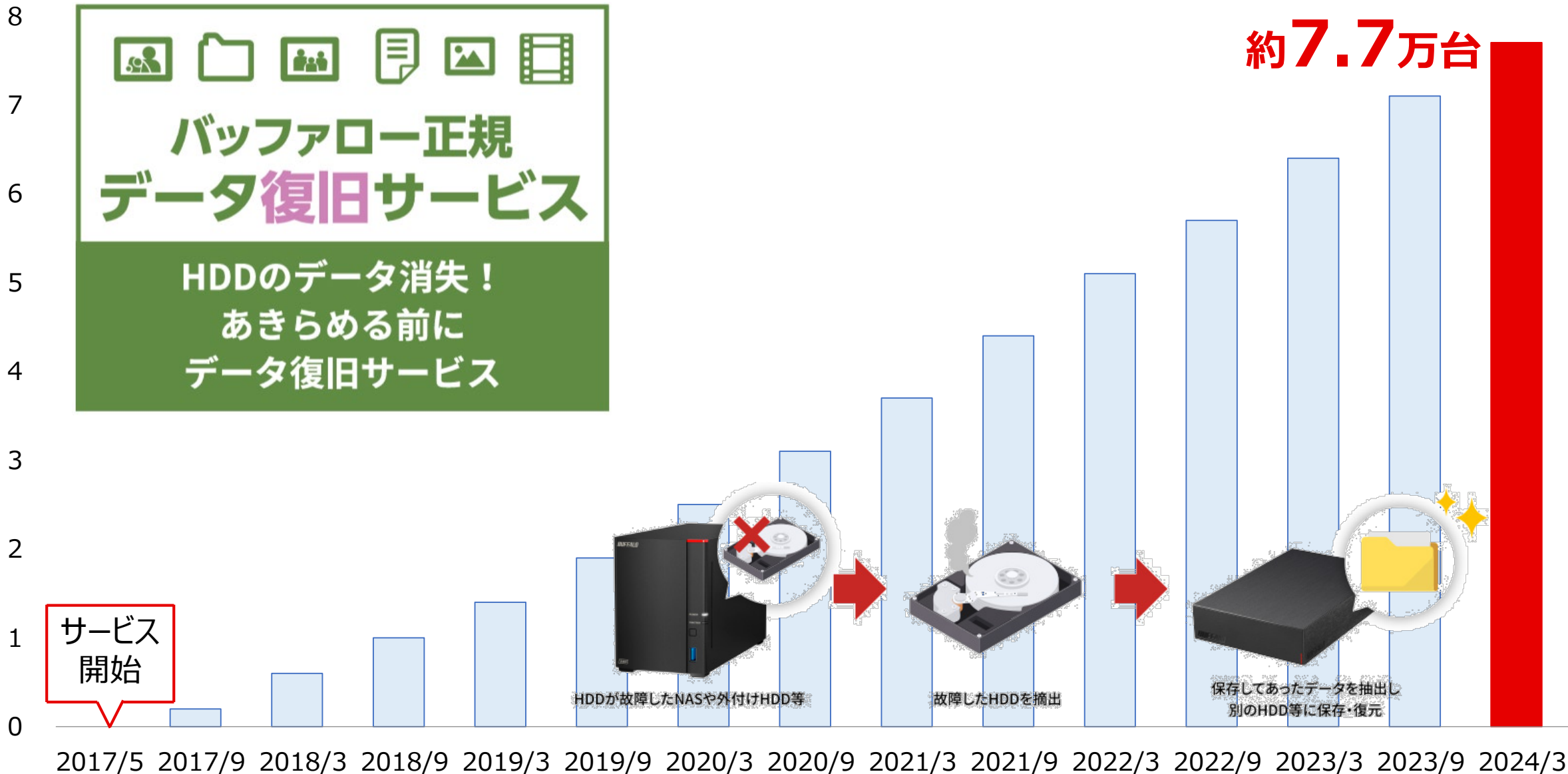


VPNルーター Giga 無線モデル

VR-U300W



(万台)



Airdogシリーズ 累計販売台数

Airdog Xシリーズ



Airdog mini



The Fan



Airdog moi



2023年11月発売



2024年1月発売



(万台)
100

80

60

40

20

0



約80万台

2020/9 2021/3 2021/9 2022/3 2022/9 2023/3 2023/9 2024/3

Airdog Xシリーズ、Airdog mini、The Fan、Airdog moiの累計販売台数



全国の百貨店44店舗にて展開中



お取り扱い



※2024年3月末現在

Airdogのノウハウを活用したブランディングを展開

水で変わる
地肌毛髪頭皮ケア

高速ナノバブル水ジェネレーター

Nano
wasala

ナノバサラ

毛穴やシワに入り込んだメイク落としに

頭皮に詰まった皮脂落としに

● TVCM

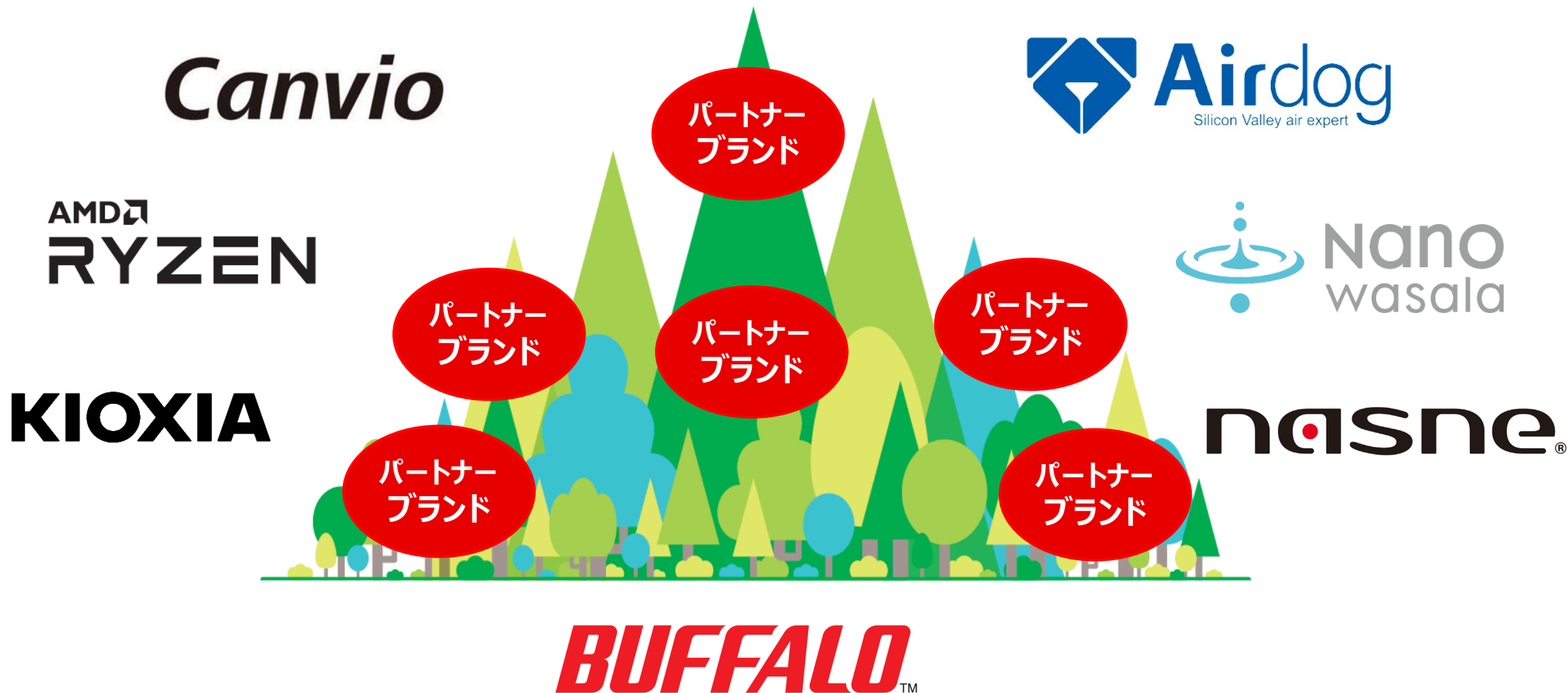


● 住設展示



● 百貨店店頭





- ※ 「Canvio」は東芝デバイス&ストレージ株式会社の商標です。
- ※ AMD、Ryzen及びこれらの組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。
- ※ 「nasne®」は株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメントの登録商標です。
- ※ KIOXIA及びKIOXIAロゴは、キオクシア株式会社の商標です。

令和6年能登半島地震の被災者支援、 特別修理やデータ復旧サービスを無償で提供

- バッファロー商品の故障に対し、保証期間にかかわらず無償で修理・点検、商品が破損・紛失等で送付が困難な場合、ユーザー登録をいただいている方には新しい商品と交換。
- 併せてバッファロー、アドバンスデザインでは、データ復旧サービスを無償にてご提供。

特別修理について

- 対象品
被災した修理可能なバッファロー商品
- 対象者
災害救助法適用地区にお住まいのお客様
- お問い合わせ先等、詳細はウェブサイトにてご確認ください。
バッファロー
<https://www.buffalo.jp/news/detail/20240104-02.html>

データ復旧について

- 対象品
被災したバッファロー商品、および他社商品
※バッファロー商品以外でも対象です。
- 対象者
災害救助法適用地区にお住まいの個人のお客様
- お問い合わせ先等、詳細はウェブサイトにてご確認ください。
バッファロー
<https://www.buffalo.jp/news/detail/20240104-01.html>
アドバンスデザイン
<https://www.a-d.co.jp/news/2021/07/06/disastersupport.html>

学生の学び支援として、名古屋大学にPD充電器2,300台を寄贈

- DXが進む大学教育現場に対して、2024年4月に入学する新大学生へUSB Power Delivery対応のパソコン用充電器（略：PD充電器）を寄贈。
- 今後も「安心して快適な学生生活を過ごしてもらおう。」ことをミッションに掲げ、未来をつくる学生たちが安心して学業に専念できるようにICT支援を継続。



2024年3月の国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学贈呈式にて。

（右）杉山直総長

（左）弊社代表取締役社長 牧寛之

バッファローは総合2位入賞！「第12回 NIPPON IT チャリティ駅伝」

- 2023年11月にお台場シンボルプロムナード公園セントラル広場で開催された「第12回 NIPPON IT チャリティ駅伝」にプラチナスポンサーとして協賛。
- 530チームが参加する大規模な開催となる中、当社グループ会社から13チーム計65名が出場、昨年総合4位から“絶対入賞”を誓った「BUFFALO Athletes」チームは、総合2位入賞。



食品事業

● 環境変化

新型コロナ

5類感染症への移行

行動制限の撤廃

社会経済活動正常化

インバウンド回復

物価上昇

原材料価格の高止まり

円安の長期化

食料品・日用品の値上

消費の二極化進行

人手不足

生産年齢人口の減少

人手不足倒産の増加

賃上げ・人材確保

生産性向上取組

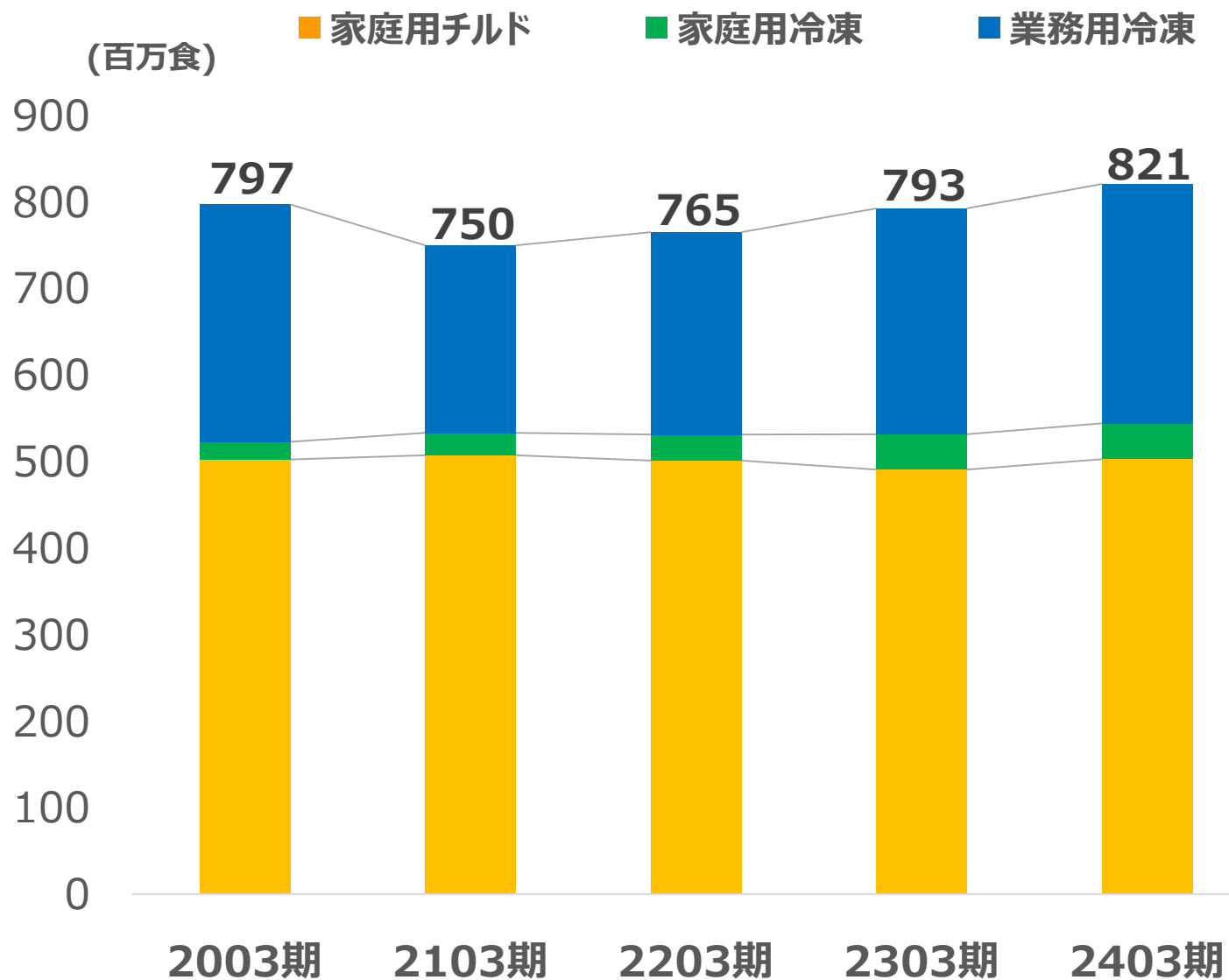
● 食品事業の業績

売上高：業務用冷凍の回復、ブランド商品の拡販、商品価格改定の効果などにより

家庭用チルド・冷凍、業務用冷凍の全てで前期比2桁**増収**を達成

営業利益：売上高増収や原価低減の取り組みにより、原材料価格や製造労務費の上昇、

広告宣伝費等の経費の増加をカバーし**増益**



全体

商品価格改定実施後も全カテゴリで前年同期比増加。コロナ前(2003期)も上回る食数に

家庭用チルド

経済性価値が支持された「太鼓判」や拡販に努めた「流水麺」が牽引し拡大

家庭用冷凍

大手スーパー向け商品の拡大により前年同期比増加、コロナ前との比較では倍増

業務用冷凍

市場の回復による需要回復により3期連続拡大、コロナ前を上回る水準へ

健康・簡便価値商品の開発



簡便



健康



国産

国産原材料の使用推進

7K



買い置き

賞味期限延長への取り組み



環境

省エネ・省資源への取り組み



経済性



高品質

社会・環境に配慮した商品開発により **持続可能な社会** へも貢献

「流水麺」

簡便

国産

環境

積極的な広告宣伝実施と主原料国産化による価値向上により拡大

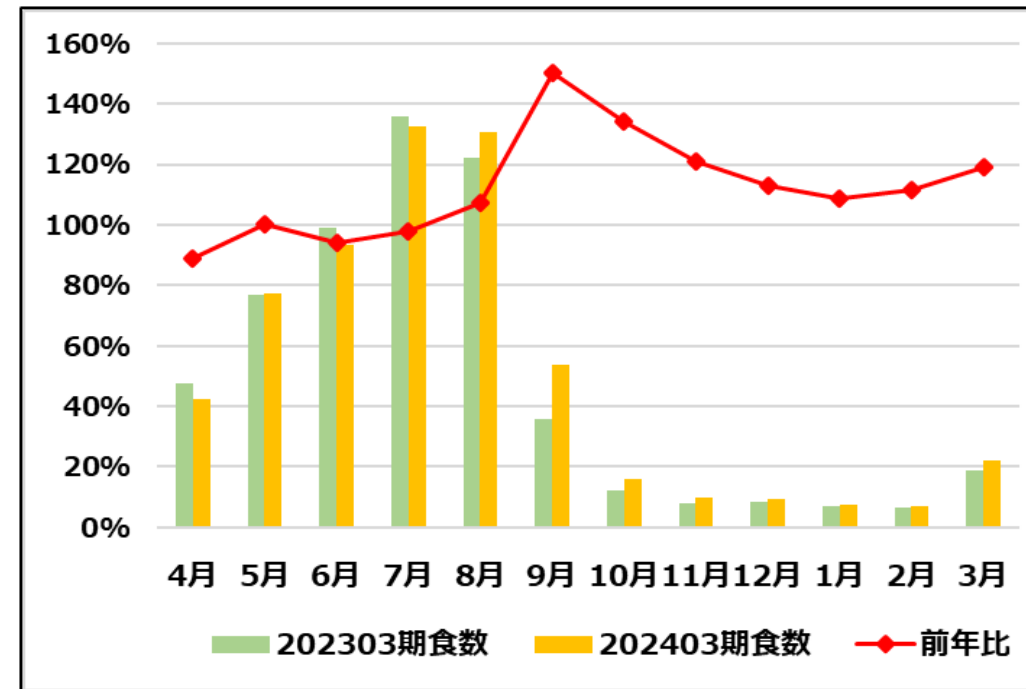


● テレビCM放映



● 「流水麺」を食べてGET! キャンペーン

「流水麺」月別販売食数と前年比の推移



● 秋以降の販売に注力し拡大! ※ 当社販売データより



● 「流水麺」ブランドの主原料は全て国産に



秋冬にも「流水麺」

「太鼓判」

経済性

国産

買い置き

経済性需要を取り込み拡大、新商品も投入



- テレビCM放映



- 「太鼓判」を食べて
GET! キャンペーン



- 西日本限定販売
ソース焼そば3食
を新発売
(2024年3月)
- テレビCM放映

「健美麺」

健康

減塩化の推進に貢献



- 「健美麺」国産そば粉使用食塩ゼロ本そば
1食・3食が「JSH減塩食品アワード」
金賞を受賞 (2023年9月)

※「JSH減塩食品アワード」とは、日本高血圧学会 減塩・栄養委員会で、2013年より「食塩含有量の少ない食品」(JSH減塩食品リスト)の紹介を開始しており、本アワードは減塩食品リストに登録された製品の中で「減塩化の推進に優れた成果を挙げた製品」に対するアワードです。

「真打」

高品質

国産

主力商品の主原料国産化を実施



- 「真打」稲庭風細うどんの小麦粉を国産に変更



- 「真打」つけ汁専用武蔵野うどん<ミニダブル> が「業務用加工食品ヒット賞」を受賞（2023年9月）

※「業務用加工食品ヒット賞」とは、農林水産省が後援する日本食糧新聞社が主催し「外食産業の活性化などに貢献した外食事業者、サービス・システム、機器・資材および業務用加工商品・素材の栄誉を称える」賞です。

「健美麺」

健康

「健康」と「おいしさ」を訴求



- 「学給用食塩ゼロ」シリーズや食塩ゼロうどんなどが拡大



太陽光発電の導入推進



- 生産工場において新たに2工場で**太陽光発電稼働** (合計4工場に)

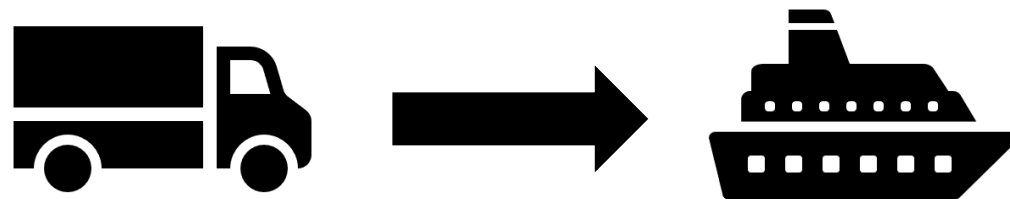
プラスチックトレイ廃止商品の拡大



- 家庭用チルド商品において新たに**16品の商品でプラスチックトレイ廃止**



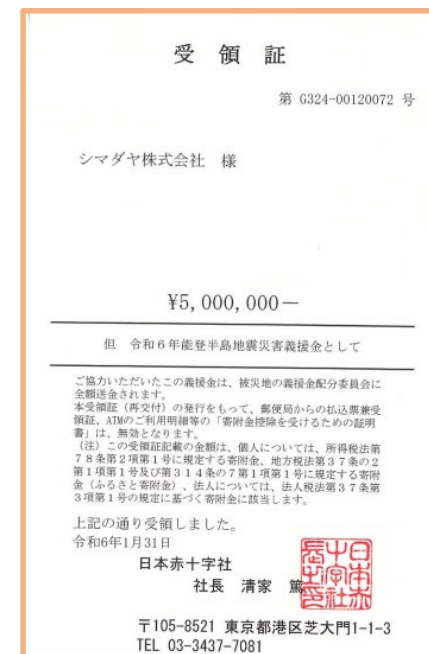
モーダルシフトの活用



- 業務用冷凍麺物流の一部において**トラック輸送→船舶輸送**への切り替え実施

災害支援

- 能登半島地震災害支援として義援金を寄付



麺食を通して価値創造を実現し**おいしい笑顔**をお届けする

コア事業の『**深化**』と『**成長**』に挑戦し、収益構造を変革

家庭用事業

業務用事業

＜両事業共通＞ 企画・生産・物流・販売が一体となった構造改革による収益改善

- 基幹ブランド商品の深化と販売拡大
- 盛夏期以外における販売底上げ
- 西日本地域のシェア拡大
- 高付加価値商品の販売拡大
- 更なる販売数量拡大のための生産キャパシティ確保

株式上場の実現に向けた取り組みに注力

- コーポレートガバナンスの推進
- 内部統制の強化

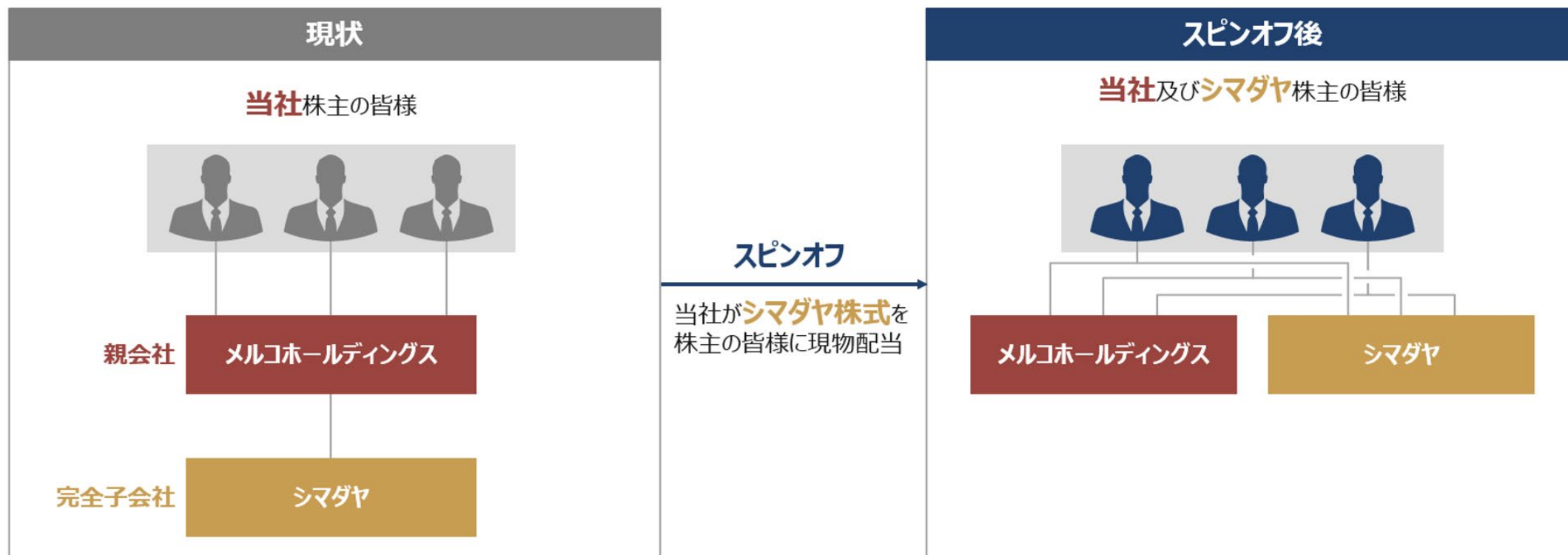
3. 2025年3月期 通期業績見通し

株式分配型スピノフ（子会社株式の現物配当）

シマダヤ株式会社（食品事業）のスピノフ・上場を予定

詳細は2024年5月13日公表「子会社株式の現物配当（株式分配型スピノフ）及び特定子会社の異動に関するお知らせ」をご覧ください。定時株主総会に付議し、株主様による承認を前提としております。

- 経営と資本の独立化で、迅速な事業戦略実行と各事業のさらなる成長を促進し、長期的な株主価値を最大化
- 権利付最終日：2024年9月26日
現物配当効力発生日/分配実行日/東証上場予定日：2024年10月1日



2025年3月期 通期業績予想（連結）〔スピンオフなし〕

- IT関連事業：円安の定着、最終消費需要の低迷により厳しい状況ではあるが、お客様に選ばれる商品開発・提供及び2024年4月からバッファローの一部商品の値上げを実施することにより、増収増益を見込む。
- 食品事業：食数増・コストダウンに努めるものの、人件費・物流費・エネルギー高騰より、前期比で増収減益を見込む。

単位：億円	2403期末 実績	2503期末 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	1,457	1,500	42	2.9%
営業利益	25	58	32	123.3%
経常利益	25	58	32	125.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	30	36	5	19.5%
1株当たり当期純利益	179.66円	215.51円		
1株当たり配当金（円）	120円	120円		

※億円未満は切り捨てて表示しております。

2025年3月期 通期業績予想（連結）〔スピンオフあり〕

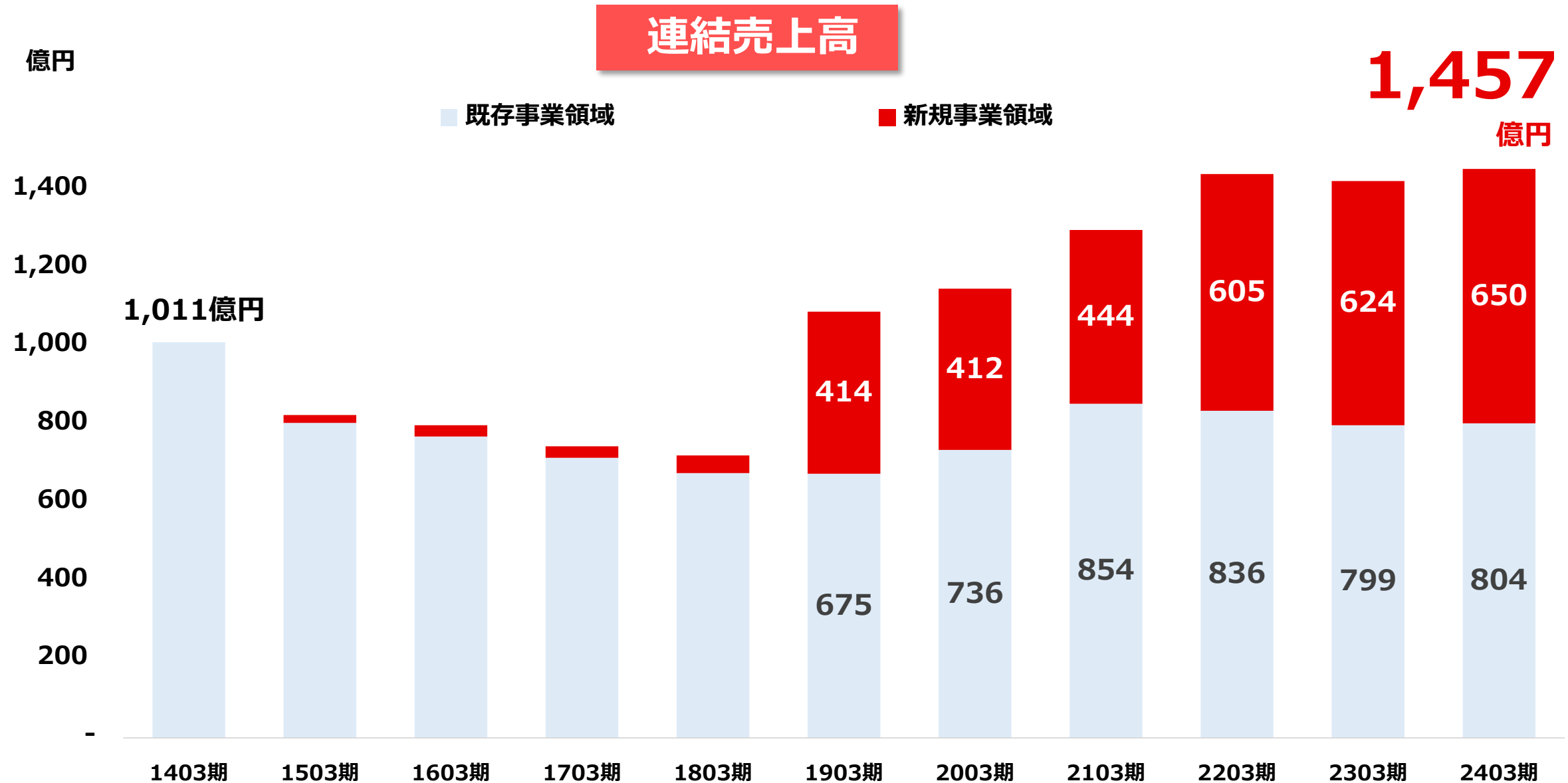
単位：億円	2403期末 実績	2503期末 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	1,457	1,330	△127	△8.8%
営業利益	25	52	26	100.2%
経常利益	25	52	26	101.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	30	34	3	12.9%
1株当たり当期純利益	179.66円	203.54円		
1株当たり配当金（円）	120円	100円		

※連結業績には、食品事業の第2四半期累計分（2024年4月～2024年9月）が反映されております。

※億円未満は切り捨てて表示しております。

4. 參考資料

既存事業領域・新規事業領域の連結売上高推移

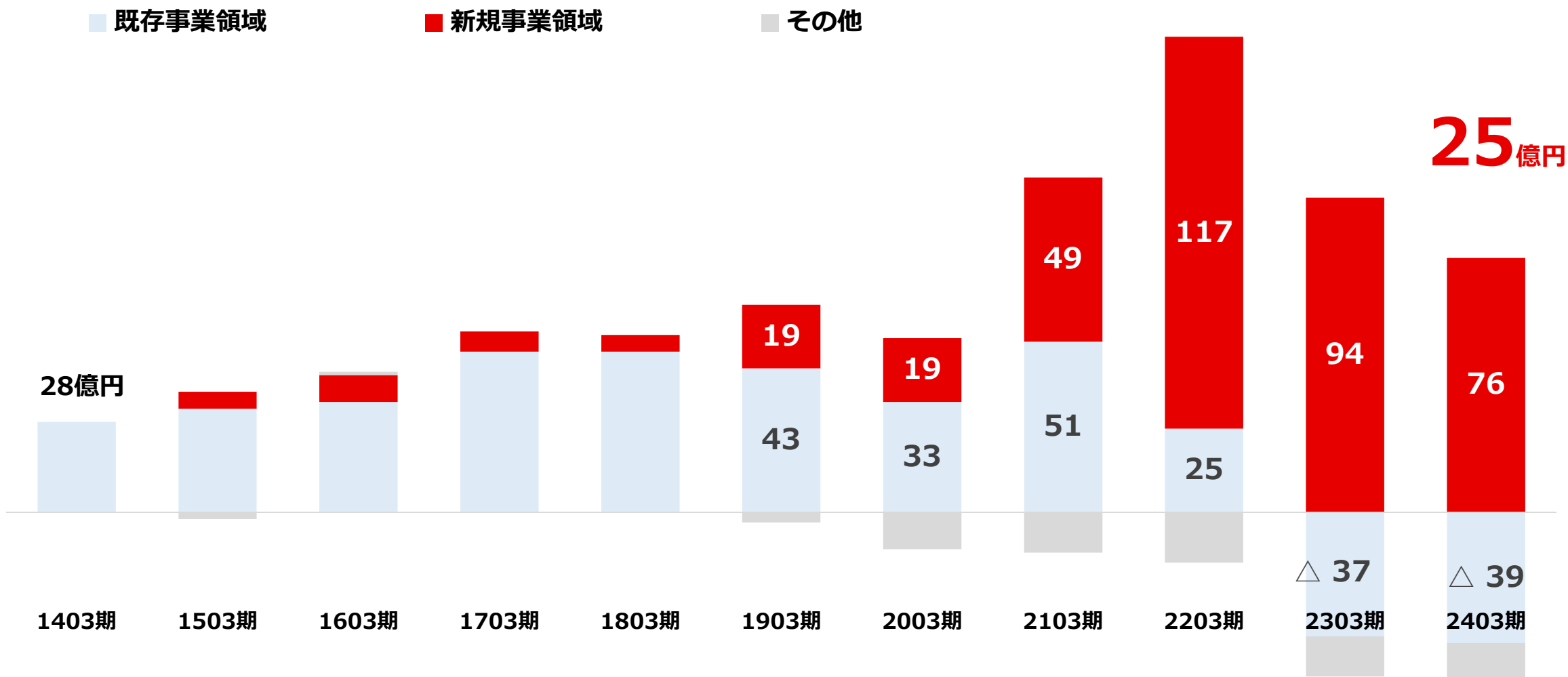


※既存事業領域：パソコン周辺機器事業、 新規事業領域：2014年以降に開始した新規事業領域等

※億円未満は切り捨てて表示しております。

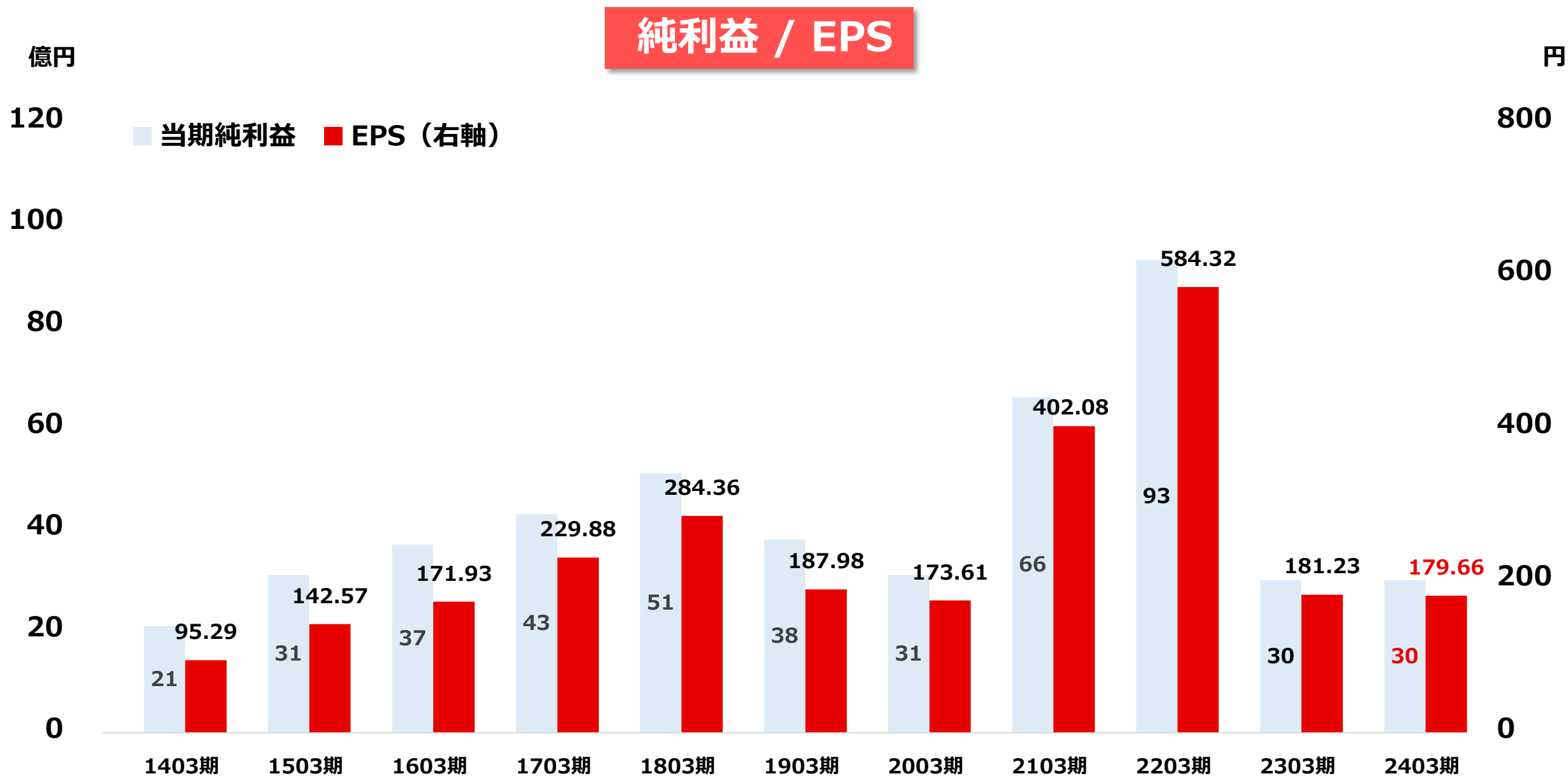
既存事業領域・新規事業領域の連結営業利益推移

連結営業利益



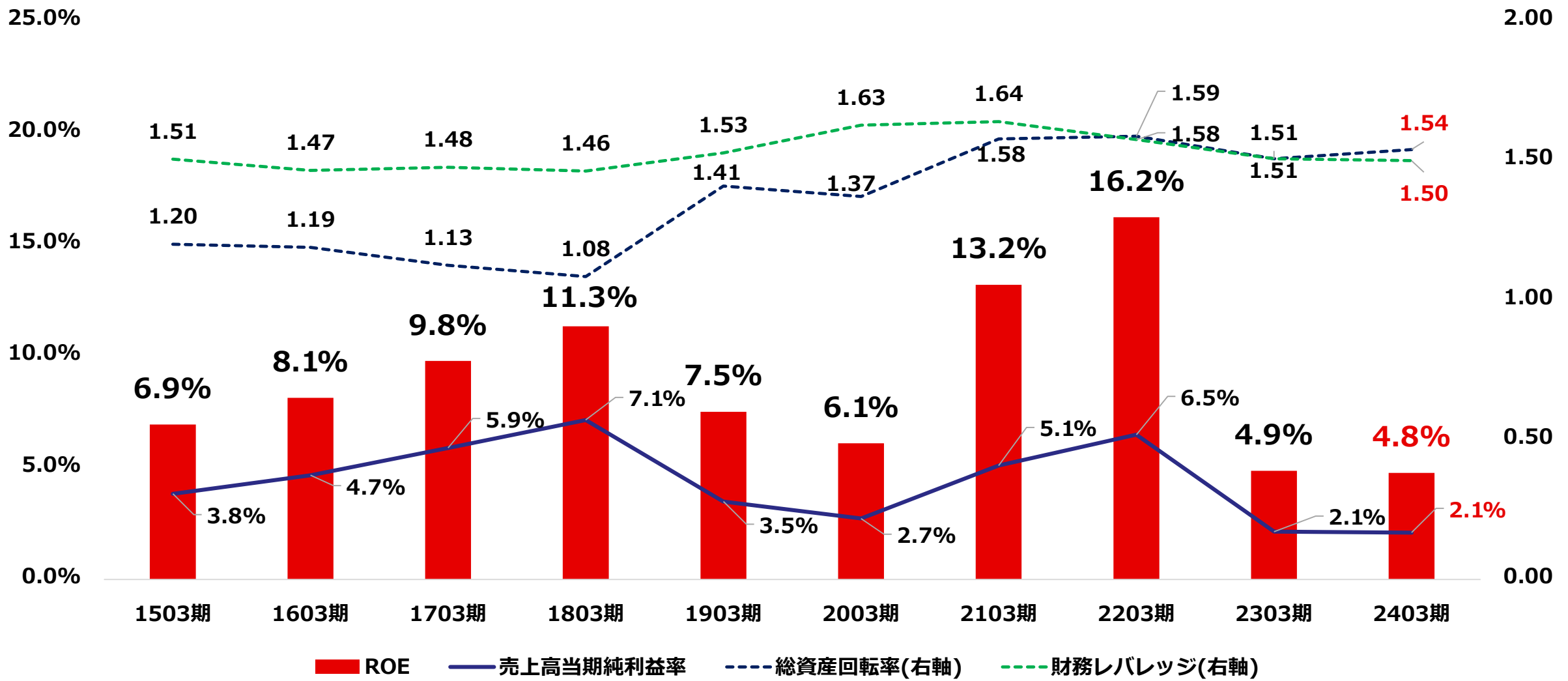
※既存事業領域：パソコン周辺機器事業、 新規事業領域：2014年以降に開始した新規事業領域等、 その他：当社グループ全体に関する本社費用およびセグメント間取引消去
 ※億円未満は切り捨てて表示しております。

当期純利益 / EPS 推移



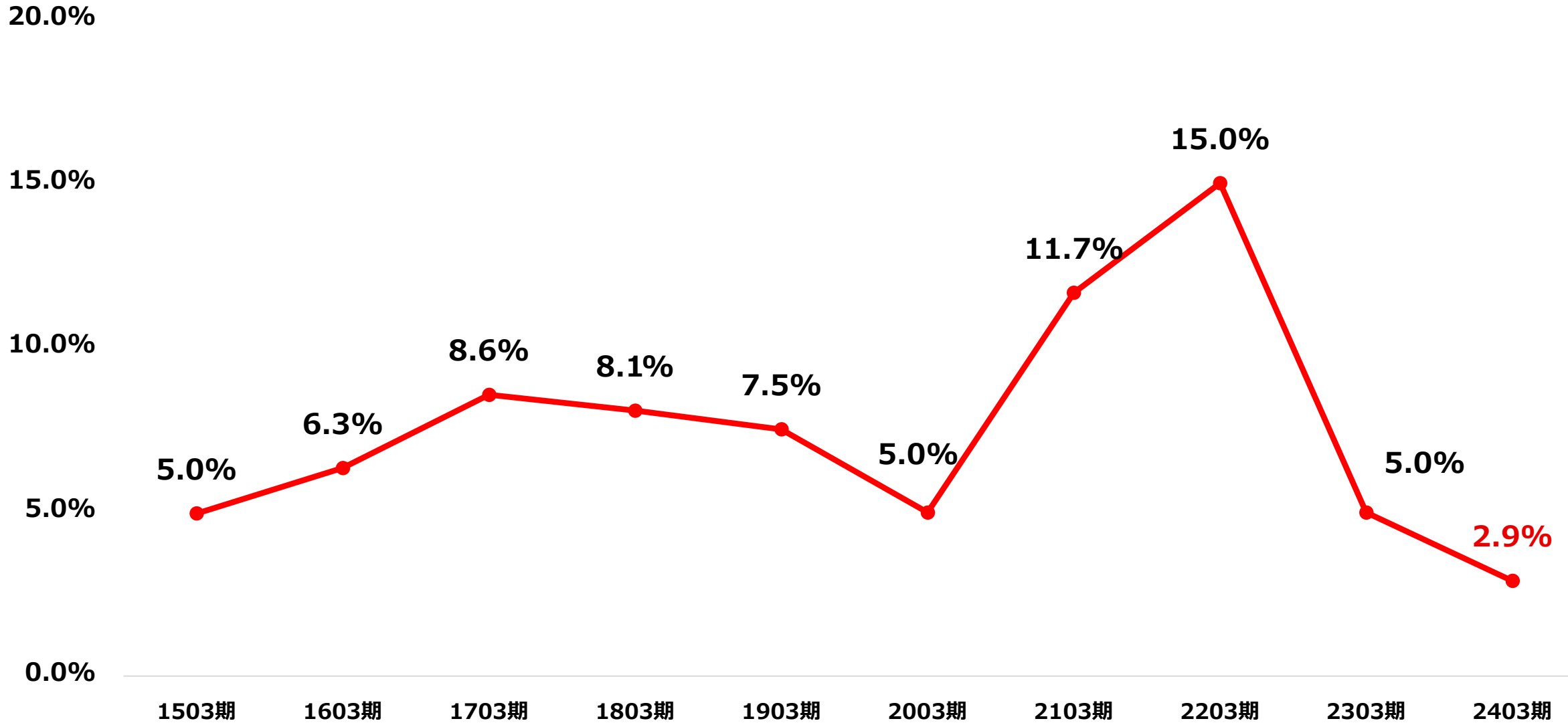
※億円未満は切り捨てて表示しております。

ROE 推移



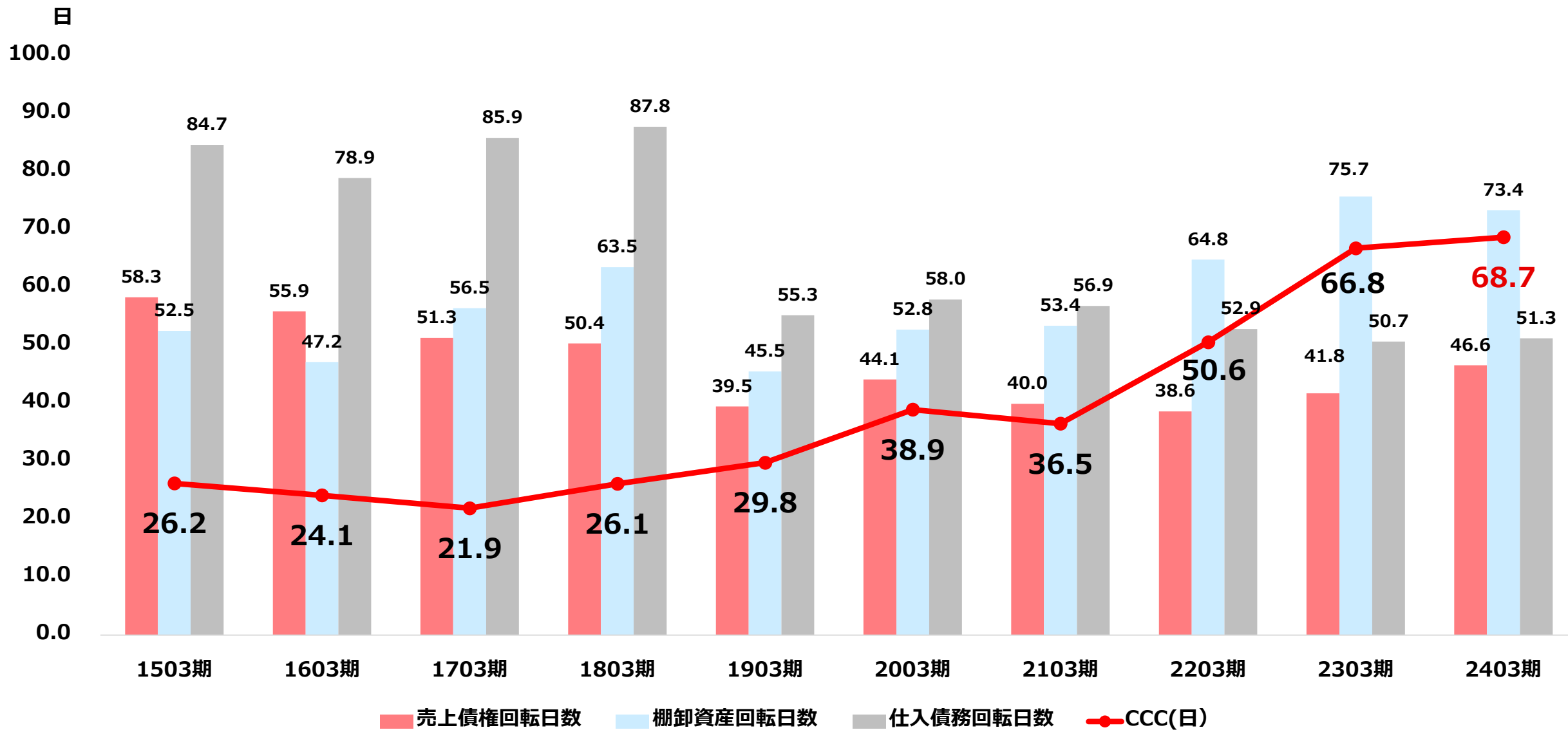
※ROE = 当期純利益 ÷ 自己資本 (期首・期末平均)
 ※売上高当期純利益率 = 当期純利益 ÷ 売上高 総資産回転率 (回) = 売上高 ÷ 総資産 (期首・期末平均) 財務レバレッジ (倍) = 総資産 (期首・期末平均) ÷ 自己資本 (期首・期末平均)
 ※2019年3月期より「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日改正)を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2018年3月期以前のROEは、遡及修正後の数値に基づき計算しております。

ROIC 推移



※ROIC = 税引後営業利益 ÷ 投下資本 (期首・期末平均) 投下資本 = 株主資本 + 有利子負債 税引後営業利益は、法定実効税率 (東京都) を使用して算出しております。

キャッシュコンバージョンサイクル 推移



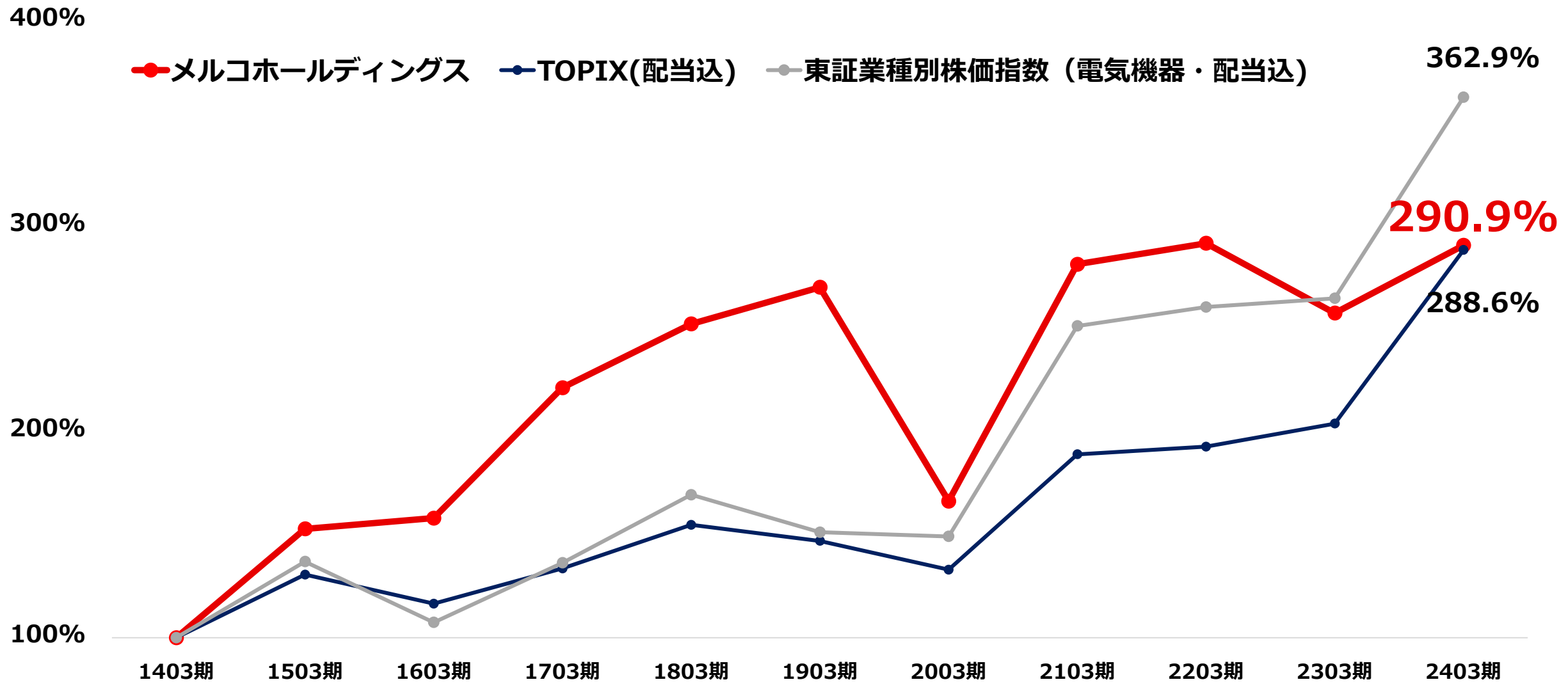
※キャッシュコンバージョンサイクル(CCC) = 売上債権回転期間 + 棚卸資産回転期間 - 仕入債務回転期間

売上債権回転期間 (日) = 売上債権 ÷ 売上高 × 365

棚卸資産回転期間 (日) = 棚卸資産 ÷ 売上原価 × 365

仕入債務回転期間 (日) = 仕入債務 ÷ 売上原価 × 365

株主総利回り (TSR) 推移



※2014年3月31日の終値を100とした配当込株価(指数)

※2024年3月期年間配当金は120円

会社概要/グループ会社









株式会社メルコホールディングス 純粋持株会社



設立	1986年（昭和61年）7月1日
資本金	10億円
売上高	連結 1,457億73百万円（2024年3月期実績）
従業員数	30名 グループ連結 1,925名（2024年3月末現在）
グループ企業	会社数 20社 / 国内 17社、海外 3社（2024年3月末現在）
本社所在地	東京本社：東京都千代田区丸の内 名古屋本社：愛知県名古屋市中区大須



IT関連事業

 株式会社バッファロー デジタル家電及びパソコン周辺機器の開発・製造・販売及びデータ復旧サービス	 株式会社トゥーコネクト ダイレクトマーケティング事業
 株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売、インフラの構築・保守	 株式会社ライフエンリッチ ダイレクトマーケティング事業
 シー・エフ・デー販売株式会社 パソコンパーツ及び周辺機器の開発・製造・販売	 株式会社バイオス ストレージ関連製品の開発・製造・販売
 株式会社デジオン ネットワーク・ストレージソフトウェアの開発・販売	 アドバンスデザイン株式会社 データ復旧/消去/変換サービスなど
[海外] BUFFALO AMERICAS, INC. 他	

食品事業

 シマダヤ シマダヤ株式会社 麺類及び関連食料品の製造・販売
--

免責事項

- 本資料の作成は、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績見通しならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。
- そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

＜お問合せ先＞

株式会社メルコホールディングス 社長室

<https://melco-hd.jp>

E-mail : ir@melcoinc.co.jp

TEL : 050-5830-8865